

3類型	鉱工業品	通巻番号	3-24-193
地域資源名	栃尾あぶらげ	認定日	平成 25年2月4日
地域	新潟県長岡市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：栃尾あぶらげの高付加価値化と応用商品の開発と販売

会社名：有限会社豆撰

所在地：新潟県長岡市栄町2-8-1

連絡先：TEL：0258-53-2014
FAX：0258-53-2177

H P： <http://mamesen.jp/company/>

事業概要(新たな活用の視点)

栃尾あぶらげはジャンボサイズの油揚げとして知られ、大きさと厚みに加え、内部は柔らかく表面はパリッとした触感があるのが特徴である。最近では、栃尾あぶらげが居酒屋・飲食店等で定番メニュー化してはいるが、焼いてネギなどを挟む食べ方が殆どである。

そこで、本事業では、栃尾産大豆使用の商品を拡大していくとともに、栃尾あぶらげの多様な食べ方を提案するため、味付けあぶらあげ、惣菜、スナックタイプの商品開発を行い、需要拡大していくことを狙いとしている。



【揚げた後の油切りの様子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

大豆の甘みと香りが感じられる生絞り製法の採用、国産大豆の使用による安心・安全の提供、および惣菜やスナックタイプなどの応用商品を開発することにより、他社との差別化を図る。

◆市場性

女性の社会進出や高齢者世帯の増加により、中食比率が拡大し、惣菜食品へのニーズは高まっている。また、新たなレシピの提供により、油揚げ単体についても需要拡大が期待される。

◆販路

自社店舗と通販を通じた既存顧客向けの販売とともに、試食会や媒体広告を行い、新規顧客の拡大を図る。また、レシピの提案により、飲食店向けの販売を拡大する。



【栃尾あぶらげ】



【栃尾産大豆の畑】

地域資源における関係事業者との連携

栃尾地域の農業者、食品製造業者や飲食店が中心となった「栃尾食と農の連携プロジェクト」に参加し、栃尾産大豆を使用した油揚げ作りを行うとともに、おからの堆肥化により地域循環システムを構築している。